

八幡の風

制服の見直し検討について(その3)

各学年でのサンプル展示の後、生徒アンケートを行い、集計したものをもとに生徒会本部役員で協議しました。その結果、スカート・スラックスの柄は、約7割の生徒の指示を集めたBタイプ（薄いグレー、チェック）に決定。ブレザーは男女兼用タイプでボタンの数は2個、という結論に達しました。



また、今回のアンケートから、生徒たちが制服を着るときのポイントとして、デザイン(72%)、通気性(64%)、着心地・肌ざわり(62%)、価格(56%)などを重視していることが分かりました。さらに、兄姉や先輩から制服を譲り受けて着たことがあると答えた生徒が約24%いることも分かりました。

このことから、生徒たちが選んだデザインを優先することはもちろん、通気性や着心地を考慮した生地であること、譲り受けて着てもらえるよう一定の耐久性があること、その上で、現行の制服の価格から大幅な値上げにならないことなど、専門業者と調整する内容がより明確になりました。



現在はネクタイの選定を行っており、これも生徒アンケートと生徒会本部役員の協議をもとに進めていく予定です。

なお、保護者向けには、12月1日、2日に予定しているフリー参観の際に、マネキンのサンプルを見ていただけるよう準備をする予定です。

また、それに先立ち、小学校の児童、保護者の方々に知っていただくために、安濃地区の4つの小学校で、11月に予定されている授業参観などを利用して、サンプルを見ていただく機会を設ける予定です。



「第2回 学校運営協議会」報告

9月29日（木）、第2回学校運営協議会が開催されました。

その概要を以下のとおり報告いたします。

(1) 制服の見直しについて

本年度取り組んでいる制服の見直しについて、現在の進捗状況や今後の進め方などの報告を行い、委員からご意見をいただきました。

委員からは、業者選定にあたっての公平性、透明性についてご示唆いただき、引き続き生徒の意見を尊重しながら進める方向で合意を得ました。

(2) ICTの活用について

一人一台タブレットの活用状況及び、現在校内で検討している、マチコミメールを活用した欠席連絡や、ロイロノートを活用した健康チェックについてご意見をいただきました。

委員からは保護者目線での気づきや課題等を出していただきました。例えば、「マチコミメールは届くのが遅れることがある(台風発生時など混雑時)ことから、保護者としては、欠席連絡が学校に届いていることが分かると安心できる。」といったご意見をいただきました。ICTの活用や、メールによる欠席連絡の効果やメリットについては十分にご理解いただけたことから、今回出された課題について、他校の実践例やメール配信の仕組みなどを調査し検討しながら進めることとなりました。

(3) 通学路の状況について

第1回の学校運営協議会でも協議されていた通学路の危険箇所についてご意見をいただきました。委員からは、草刈りが間に合っていないため危険な状態となっている場所があるといった意見が出されました。子どもを守るためには、事故が起こってから対応するのではなく、事故が起こる前に危険箇所を見つけ、迅速に対応することが大切であり、そのために学校運営協議会として、これからも関係機関等への積極的な働きかけを行うことなどが確認されました。

10月30日（日）、河芸体育館において、津市PTA 連合会中学校部会主催のソフトバレー大会が開催されました。

終始笑い声の絶えない東観中学校チーム。

最後まで全員が全力でプレイし、全力で応援する姿は、親睦としてのスポーツチームの鏡であったと思います。また、閉会式後、率先して片付けを手伝う東観中PTAのみなさんの姿にも胸を打たれました。

参加者の皆様、そして陰で支えていただいた係の皆様、本当にありがとうございました。

